

# 平成27年度当初予算 予算要求シート

事業区分： 重点      マスタープラン： 3つの挑戦      施策番号： 1-7      局・課名： 危機管理室

事業名	危機管理体制整備事業	事業費(千円)	平成25年度決算額	平成26年度予算額	平成27年度要求額
		58,759		138,762	157,308
<b>事業概要</b>	<b>【目的】</b> 東日本大震災の教訓や近年多発する局地的豪雨などの災害発生状況を踏まえ、大規模災害や危機事象発生時における情報収集・伝達等の情報管理を充実させるとともに、本市の防災対策を迅速かつ円滑に機能させるため、ハード・ソフトの両面を整備することで危機管理体制の強化を図り、災害から市民の生命・身体・財産を保護するものである。	<b>債務負担行為</b>	期間 H ~ H		要求額(千円)
	<b>【内容】</b>	(単位:千円)			
	<b>1 防災情報システムの改修</b> 現行避難勧告・指示等の判断基準への対応と集計機能強化のため、システム改修を行う。	項目	26年度予算	27年度要求額	内容・積算等
	<b>2 防災行政無線の整備拡充</b> 南海トラフ巨大地震や上町断層帯地震、さらに近年、頻繁に発生する局地的豪雨などの被害を最小に抑えるため、防災行政無線による情報伝達の拡充を図る。	防災情報システム関係	2,866	10,869	遠隔監視業務及び改修業務等
	<b>3 総合防災訓練の実施</b> 大規模地震を想定した、防災関係機関、事業所、市民と一体となった震災総合防災訓練を実施する。	防災行政無線の整備	114,000	71,481	移動系デジタル無線、防災スピーカー、モーターサイレンの整備等
	<b>4 おおさか防災情報メール登録の促進</b> 「おおさか防災情報メール」を市民に広く知っていただくとともに、登録を促すための啓発を行う。	震災総合防災訓練の実施	6,300	7,135	会場設営業務及びチラシ印刷費等
	<b>5 避難所へのWi-Fiの整備</b> 災害時の市民の安否確認や避難生活に必要な情報収集、メンタルケアを目的として、全指定避難所へWi-Fiを整備する。	緊急物資供給訓練実施業務	2,800	0	震災総合防災訓練と統一化して実施
	<b>6 地震防災アクションプラン改訂</b> 地域防災計画改訂等を踏まえ、現プランを検証し、新たな課題にも対応したプランに改訂する。	おおさか防災情報メール登録促進業務	0	5,000	市民への啓発業務等
	<b>7 新たな防災情報伝達手段(防災情報FAXサービス)の導入</b> 携帯電話やパソコンを持たない世帯など、情報・通信技術の利用に困難を抱える世帯への防災情報伝達に特化したファックスサービスを実施する。	おおさか防災ネット負担金	2,493	2,493	負担金
	<b>【今年度要求のポイント】</b> 市民への災害情報伝達手段として有効な「おおさか防災情報メール」への登録促進に向けた取り組みを強化する。 また、緊急物資供給訓練を総合防災訓練と統一化して実施することで、訓練の効率化を図る。	避難所へのWi-Fiの整備	0	44,434	整備工事費等
	危機管理担当職員宿舎・当直関係	8,098	8,191	手当、賃料等	
	地震防災アクションプラン改訂	0	4,250	委託料、印刷製本費等	
	防災情報FAXサービス	0	243	ファックス通信料	
	その他	2,205	3,212		
	合計	138,762	157,308		
	<b>スケジュール(経過及び今後展開)</b>				
	<b>【経過(～26年度)】</b> 緊急物資供給マニュアルの策定 地震津波被害想定の実施 防災行政無線屋外スピーカー、モーターサイレンの設置 モーターサイレン用起動バッテリーの設置 大阪府防災行政無線の再整備 屋外スピーカーの放送内容が確認できるテレフォンサービスの整備	<b>【27年度】</b> 防災行政無線屋外スピーカー、モーターサイレンの設置 モーターサイレン用起動バッテリーの設置 おおさか防災情報メール登録促進業務 避難所へのWi-Fiの整備 地震防災アクションプランの改訂 防災情報FAXサービスの実施		<b>【今後予定(28年度～)】</b> 防災行政無線屋外スピーカー、モーターサイレンの設置 防災行政無線機器全体の更新 おおさか防災情報メール登録促進業務	
	<b>その他 特記事項</b> みんなの審査会対象外 関連事業：				